

令和8年度 グローバル・スタディ科 第2学年

育成する資質・能力

- (1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

学期

学 習 到 達 目 標

1
学
期

PROGRAM1 New Start

- ・予定やこれからしようと思っていることなどについて伝え合う。
- ・主人公に起きた出来事について理解し、伝える。・友だちを誘いたい遊びやイベントについて伝え合う。

PROGRAM2 Koshien Project in Africa

- ・いつ何をするのかや、条件などについて伝え合う。
- ・「アフリカ甲子園」について理解し、伝える。・子どものころの思い出について書く。

PROGRAM3 Taste of Culture

- ・したいことや行動の目的などについて伝え合う。
- ・屋台で食べられる料理について理解し、伝える。・地域のイベントで売りたいものを伝える。

◆Our Project4 海外でヒットするラーメンのCMを作ろう

- ・わかりやすい説明になるように、やさしい語句を使って説明する。
- ・売り出したいラーメンの魅力を伝えるために、聞き手を引きつける工夫をする。
- ・CMの発表を聞いて、リアクションやコメント、質問などをする。

Reading1 The Three Dolls

- ・物語について自分の考えを伝えるために、The Three Dollsの物語を読んで、その概要や登場人物の心情を捉えている。

2
学
期

PROGRAM4 Leave Only Footprints

- ・自分の気持ちや義務について伝え合う。
- ・カナダの様子や自然保護について理解し、伝える。・修学旅行のルールを考えて書く。

PROGRAM5 Work Experience

- ・何かの仕方や人の様子などについて伝え合う。
- ・職場体験や働くことの大切さについて理解し、伝える。・人の悩みに対してアドバイスを伝える。

PROGRAM6 High-Tech Nature

- ・大きさや程度などを比べて伝え合う。
- ・生物をヒントにして作られたものについて理解し、伝える。
- ・自分が取り組んでいる省エネ対策について伝える。

◆Our Project5 日本のおすすめスポットを紹介しよう

- ・ポスターの内容が伝わりやすいように、具体的で簡潔な見出しをつける。
- ・おすすめのスポンサーの魅力が伝わるような、わかりやすい説明文を書く。
- ・ほかのグループのポスターを読んで、よかった点や興味深かった点を伝える。

Reading2 Friendship beyond Time and Borders

- ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。

3
学
期

PROGRAM7 Unique Animals

- ・好きなものについて比べて伝え合う。
- ・動物のおもしろい特徴について理解し、伝える。・動物に関するクイズを考え、伝える。

PROGRAM8 A Hope for Lasting Peace

- ・「されていること」「されたこと」などについて伝え合う。
- ・平和や折り鶴再生の取り組みについて理解し、伝える。・好きなキャラクターについて伝える。

◆Our Project6 My Heroの魅力伝えよう

- ・My Heroについて、具体的でわかりやすい説明をする。
- ・文と文のつながりを意識して、まとまりのある発表をする。
- ・友だちの発表を聞いて、リアクションやコメント、質問などをする。

Reading3 Apollo 13

- ・アポロ13号の帰還を可能にしたものは何かを理解するために、アポロ13号に関する英文を読んで、概要や要点をとらえている。